

分析機器部門講習会シリーズ

次世代シーケンスにおける サンプルの品質確認の重要性

要旨

表題の通り、Agilent 2100 バイオアナライザ使用説明会を下記のように開催いたします。ご使用予定の方はぜひご出席ください。

- 日 時 : 平成30年5月21日(月) 13:30~14:30
使用機器 : Agilent2100 バイオアナライザ
受講対象 : 利用者
講習内容 : 次世代シーケンスにおけるサンプルの品質確認の重要性
- RNA における品質確認
- ゲノム DNA における品質確認
アジレント・テクノロジー(株) 診断・ゲノミクス部門 津本裕子

最近では次世代シーケンスを用いたゲノム解析や遺伝子発現解析の結果が、研究だけではなく医療の現場に生かされつつあります。次世代シーケンサで確実なデータを得る、さらに結果の解釈を正しく行うためにはサンプルである DNA や RNA の品質確認が非常に重要です。特に FFPE サンプルから抽出された DNA/RNA は固定法などの違いにより品質がサンプルによって異なることが懸念点として挙げられています。

本セミナーでは使用するサンプルの品質確認方法、サンプルの品質が及ぼすデータへの影響等を実際のデータ例と共にご紹介いたします。また、より簡単に迅速な QC が可能な Agilent 4200 TapeStation もあわせてご紹介いたします。

- 場 所 : 医系研究棟 3号館 4階 実習室
定 員 : 10名
申込期間 : 平成30年5月16日(水) まで
申込方法 : 電子メールで、subject を「Mx2018NGS」として、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、
yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤(内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)